



本体重量: 18.4Kg  
受枠重量: 9.5Kg

<表面処理>  
本体: 溶融亜鉛メッキ (セラミック充填)  
受枠: 黒ペイント塗装

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

- 荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による
- 荷重: T-6 (後輪一輪荷重: 2400Kg)
- 載荷寸法: 240mm×200mm (等分布負載)
- 許容応力:  $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$  (SS400使用)
- 衝撃係数:  $i = 0.4$
- スパン:  $L = 200 \text{ mm}$

- W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)
- N: 荷重を受ける主部材本数
- (Z): 主部材断面係数 ( $\text{mm}^3$ )
- S: 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「横断溝」 (溝幅 ≤ 載荷寸法 S の場合)

$$W = \frac{8\sigma_b Z}{L} \times \frac{S}{L} = \frac{8 \times 18 \times 200 \times Z}{200^2} = 0.720 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 9 \times 1.189 \times 10^3 = 10.70 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.720 \times 10.70 \times 10^3 = 7.70 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 7.70 \times 10^3$$

$$= 19.2 > 6$$

衝撃係数考慮の場合

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 7.70 \times 10^3$$

$$= 13.7 > 6$$

以上より T-6 となる

担当	製図	検図	尺度	作図	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
<b>タイハイグレーチング</b> <b>石田鉄工株式会社</b>					図面番号 TYBHC32-2 T-6 横
					図面名称 TYBHC 300x996x32
					Lアングル